

ご挨拶

ソチ五輪が始まり、連日世界最高レベルのパフォーマンスで、テレビが賑わっています。オリンピックのパフォーマンスは一発勝負の感もありますが、そのレベルの高さに日々の必死の努力がある事を垣間見る事ができます。どの競技も見ても、超人達の活躍に心地よさを感じてしまいますが、できれば応援している日本人選手がメダルを獲得すれば更に気分の良さも増すのですが、そう上手く行かないのもオリンピックならではの事だと思ふ次第です。

限界に挑戦し、全力を出し切った後は、必ず次への成長が見えてくる事を教わります。それを繰り返して、夢舞台上に立ち、さらに全力を出し切った姿に感動し、力をもらった気がします。ガンバレ日本！！

代表取締役 長谷部 巧

Topics 1

関西ものづくり新撰 選定される

「関西ものづくり新撰」とは、近畿経済産業局の取り組みで関西のものづくり中小企業がここ5年以内に独自に開発した製品・技術を広く発掘し、特に優れたもの、売れるものを有識者の厳しい目で厳選し選定するというもの。今回、弊社は「関西ものづくり新撰 2014」に選定して頂きました。



選定証交付式の様子

【近畿経済産業局 ホームページ】

<http://www.kansai.meti.go.jp/3-5sangyo/shinseihin/2014/kettei2014.html>



近畿経済産業局長、審査員の方々と記念撮影



選定証交付を受けた方々と

選定された弊社製品・技術は、静電気可視化モニター。静電気可視化モニターは、目では確認できない静電気帯電量をリアルタイムでモニタリングできる装置。静電気の帯電状況が一目で分かる装置の実用化、複数個のセンサーを搭載し点から面の検査が可能になったことを評価して頂きました。

Topics 2

インターネプコン・ジャパン 2014 出展

アジア最大のエレクトロニクス製造・実装技術展「第43回 インターネプコン・ジャパン」が1月15日(水)から17(金)までの3日間、東京ビッグサイトで開催され、弊社も出展致しました。



今回、弊社は公益財団法人わかやま産業振興財団のブースに和歌山県内企業6社と共に集団出展という形で参加しました。弊社は、様々な業界からお問い合わせ頂いております静電気可視化モニターと、新型のESDテスターを出展。



e-Scope
HSK-5016LC-6



e-Scope
HSK-5064DAC

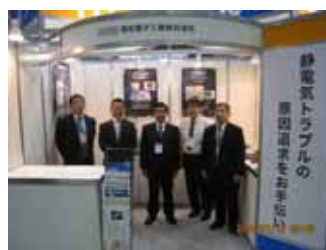


帯電防止服チェッカー
HGC-5000



(左) 新型ESDテスター
HED-S5000R

(右) コンパクトESDテスター



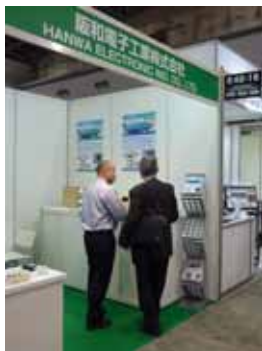
皆様からのご連絡、弊社スタッフ一同お待ちしております

特定の業界だけでなく様々な業界の沢山の方々の出会いがありました。今回ご協力頂きました関係各位に心より感謝致します。

第7回 太陽電池展

PV-EXPO 2014 出展

太陽電池関連の展示会としては国内最大級規模の展示会『第7回 太陽電池展 PV-EXPO 2014』が2月26日(水)から28日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催され、弊社も出展致しました。



本展示会は、8つの展示会が合同で開催されるスマートエネルギーWeek 2014の1つで、太陽電池、太陽光発電システムの研究開発及び製造に必要なあらゆる技術、部品、材料、装置及び太陽電池が一堂に出展する国際商談展で、弊社は昨年に引き続き2回目の出展となります。

今回、弊社が開発、製品化したCLCチェッカー、SIチェッカー、PVスコープの3機種の新製品を展示しました。この3機種の装置は、いずれも太陽光発電システムのストリング内に存在する不具合を検出する装置。現在、全国各地の至る所で太陽光発電システムが施工され、凄まじい勢いで普及しています。今後こういった動きに加え、メンテナンスの要望が徐々に高まってくることが予想され、今回弊社が出展した3機種の製品は、このような太陽光発電システムのメンテナンス作業現場でご活用頂けるような製品となっております。弊社ブースにお立ち寄り頂きました施工業者様やメンテナンス業者様からは、太陽光システムを検査する装置を探しに来たとのお声を何度も頂き、太陽光発電システムの計測装置のニーズが増えてきていることを実感しました。



展示風景



太陽光発電システム不具合検出装置 (CLCチェッカー、SIチェッカー、PVスコープ)

者様やメンテナンス業者様からは、太陽光システムを検査する装置を探しに来たとのお声を何度も頂き、太陽光発電システムの計測装置のニーズが増えてきていることを実感しました。

今回の展示会で得られた情報を活用し、より良い製品を目指し技術開発を続けてまいりますので、よろしくお祈りします。



HANWA Information は、弊社の生産活動(装置開発・受託事業)のタイムリーな情報をいち早く多くの方々にとって頂く為に発信しております。

(お問合せは 阪和電子工業株式会社 営業部 business@hanwa-ei.co.jp)

未来企業育成事業について

和歌山県が掲げている和歌山県産業技術基本計画の中に未来企業育成事業という施策があり、弊社も活用させて頂いております。本事業は、研究開発の初期段階から事業化に向け支援頂ける県の施策。弊社は、和歌山県工業技術セ



和歌山県の広報誌『県民の友 2月号』に掲載して頂きました。

ンターと近畿大学の3者が参画し、『シリコン・マイクロミラーの開発』に昨年8月から取り組みました。シリコン・マイクロミラーを利用したスキャナーを小型化するなどの技術開発を行い、2014年2月末、計画通り完了することができました。今回、開発した設計や製作プロセスをベースに更なる開発を進めていき、近い将来製品化できるよう努めてまいります。

各種セミナー・展示会等のご案内

きのくに人材リターンフェア (企業合同説明会)

開催日:平成26年4月14日(月)

13時 ~ 17時

場所:ホテルグランヴィア和歌山 (和歌山市内)



編集後記

春を表す季語は沢山あります。「春の日」は日光を指し、「春光」は春の風光すなわち春のやわらかい日の光を言います。難しい「春容」や「春望」の季語も文字通り春の温暖な景色を指す言葉。春は空と地中から一斉に動き始めるという通り、光と景が相まって春を実感させる言葉が多いように思います。3月に入り、寒さも落ち着き暖かい日差しも時折見せ、春の匂い、草の芽ぐみ、春耕の匂いなど春の気配を感じます。春はもうすぐそこです。(編集責任者 西出陽一)

